



2015年度日本水文科学会総会議事次第

日時：2015年10月10日(土)17:20～18:10

場所：産業技術総合研究所 つくば中央第一 110講堂

1 報告事項

- (1) 2014年度事業報告 (資料1)
- (2) 2014年度決算報告 (資料2)
- (3) 2014年度会計監査報告 (資料3)
- (4) その他

2 審議事項

- (1) 2015年度事業計画 (資料4)
- (2) 2015年度予算案 (資料5)
- (3) その他

3 その他

- (1) 名誉会員候補者推薦 (資料6)
- (2) 学会誌号数削減 (資料7)
- (3) 学会マイページについて (資料8)
- (4) その他

4 学会賞授与式

資料1

2014年度事業報告

A 庶務委員会

(1) 会員管理【国際文献社委託事務】

(2015年3月31日現在)

年度末	名誉 会員	正会員					学生会員	小計
		一般	一般 (web)	シニア	シニア (web)	永年	Web	
2014年度	10名	153名	30名	9名 (うち 請求無 し1名)	3名	2名	9名	216名

(年度内の新規入会者 9件：退会者 10件：除籍者 0名)

賛助会員 6機関

購読会員 7機関

購読会員（書店）8件

寄贈会員 6

広告会員 1

合計 244名(件)

(2) 会誌・その他の連絡物の発送【国際文献社委託事務】

発送回数	発送先	発送内容	発行年月日
第1回	一斉発送	学会誌44(2)	2014年5月31日
第2回	一斉発送	学会誌44(3)	2014年8月31日
第3回	一斉発送	学会誌44(4)	2014年11月30日
第4回	一斉発送	学会誌45(1)	2015年2月28日

(3) バックナンバーの管理・販売

日付	購入巻号	冊数	販売金額
2014.7.29.	日本水文科学会誌24巻2号	4	800
2014.8.22.	学術大会発表要旨集27(2012年), 28(2013年)	2	2,500
2014.10.22.	日本水文科学会誌25巻1号, 25巻2号	2	400
2015.3.10.	ハイドロロジー20巻1号	1	200
2015.3.21.	日本水文科学会誌35巻4号	1	500
	合計	10	4,400

(4) 事務業務の一部外部委託

契約・委託先・委託期間	委託内容	金額（年額）
(株)国際文献社：	庶務事務・会計事務の一部（諸経費含む）	340,336円
さくらのメールボックス	学会メールアドレス・メーリングリスト等	下記と合算
さくらのレンタルサーバスタンダード	学会ホームページ	5,201円

(5) 学会メーリングリスト jahs-ml_at_jahs.jp管理運営

(6) 窓口メール問い合わせ対応 jahs-post_at_bunken.co.jp

日本水文学会事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター (株)国際文献社内

(7) その他

B 会計委員会

(1) 会費の徴収

(2) 会務に伴う出納処理

・各種請求書類の発行

(3) 会費納入率の向上への取り組み

・会費未納者あてに督促状を送付

(4) その他

会計業務の一部外部委託（国際文献社）

C 編集委員会

(1) 会誌の発行

巻	号	発行年月日	掲載数	
44	2	2014年5月31日	4	論文×1, 総説×1, 学会記事×2
44	3	2014年8月31日	8	2013年度学術大会シンポジウム特集号（巻頭言, 総説×3, 講演再録×1), 論文×1, 報告×1, 書評×1
44	4	2014年11月30日	5	2013年度学術大会シンポジウム特集号（総説×2, 研究ノート×1), 書評×1, 学会記事×1
45	1	2015年2月28日	4	巻頭言, 論文×1, 企画×2

※掲載数には、巻頭言、総説、論文、研究ノート、資料、企画、討論、講演再録、報告、書評・紹介、学会記事、その他を含む。

(2) 査読付投稿原稿受付・査読審査状況：2014年度：投稿1, 掲載3, 掲載以外1（査読中1）

*特集号原稿を除く

(3) 外部査読者委託状況：2014年度 0件 *特集号原稿を除く

D 集会委員会

(1) 総会の開催：2014年度総会 2014年10月4日(土) (広島大学)

(2) 学術大会の開催：2014年度学術大会 2012年10月4日(土)～5日(日) (広島大学) (参加者：一般会

員49名、学生会員14名、非会員・その他41名、計104名)

(3) シンポジウムの開催「国際共同研究および国際貢献に果たす水文科学の役割」

(4) 学術大会における優秀発表賞の選考及び表彰

2014年度 優秀発表賞 (風間卓仁会員)

(5) 公開特別講演として、新藤静夫会員の講演会「水危機問題における水文科学者の役割」(若手へのメッセージ)を開催。

高校生および環境活動団体からは、計6件の発表があった。

E 広報企画委員会

2014年度事業報告

(1) 研究ワーキンググループ募集 (通年)

同位体マッピングワーキンググループ (2012～2014年度) 代表 一柳錦平

(2) 災害時緊急調査補助金募集 (通年)

(3) シンポジウムの企画: 2014年度公開シンポジウム 2014年10月5日(日)

「海外学術研究および国際貢献における水文科学の役割」(広島大学学士会館)

(4) 地球惑星科学連合大会でのセッションの開催・共催

A-HW25 同位体水文学2014

A-HW26 都市域の地下水・環境地質

A-HW27 水循環・水環境

A-HW28 流域の水及び物質の輸送と循環—源流域から沿岸域まで

A-HW29 水・物質循環における陸域生態系の役割

A-CG35 陸海相互作用—沿岸生態系に果たす水・物質循環の役割—

(5) 地球惑星科学連合各種委員会委員の派遣・推薦

代表者 (会長) 鈴木 啓助

事務局 (庶務委員長) 宮岡 邦任

連絡委員 (広報企画委員長) 内田 洋平

環境・災害対応委員会 (学会推薦) 林 武司

男女共同参画委員会 (学会推薦) 藪崎 志穂 (日本水文科学会/日本地下水学会(兼))

教育問題検討委員会 (学会推薦) 辻村 真貴

情報システム委員会 (学会推薦) 宮越 昭暢 (日本水文科学会/日本地下水学会(兼))

プログラム委員会 (学会推薦) 内田 洋平

新ジャーナル編集委員会 (学会推薦) 杉田 文

(6) 共催 オープンフォーラム「水関連研究成果の日本からの発信に向けて」

2015年3月7日(土)筑波大学東京キャンパス

(7) 学会ホームページ <http://www.suimon.sakura.ne.jp/>

(8) 水文科学会誌オンライン公開 (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jahs/>)

2014年 Vol. 44 (2014) No. 1～No. 4

2015年 Vol. 45 (2015) No. 1

F 学会賞選考委員会

2014年度報告事項：

・2013年度研究奨励賞の選考（2名）

1) 岩波秀晃 会員

「流出特性と土地利用形態に基づく十勝川水系の栄養塩供給機構」

2) 田上雅浩 会員

「日本における降水の安定同位体比の季節変動と空間分布」

資料2 2014年度決算報告

2014年度収支計算書

2014年4月1日から2015年3月31日まで

I. 収入の部

勘定科目		当年度予算額 A	収入済額 B	差 B-A	備考
大科目	小科目				
会費収入	正会員（一般）会費	¥1,264,000	¥1,360,000	¥96,000	会費¥8,000
	正会員（一般web）会費	¥120,000	¥52,000		会費¥4,000
	正会員（シニア）会費	¥40,000	¥32,000		会費¥4,000
	正会員（永年）会費	¥-	¥100,000		会費¥1,000
	正会員（永年web）会費	¥-	¥-		
	学生会費	¥10,000	¥9,000	¥-1,000	会費¥1,000
	準会員会費	¥-	¥-	¥-	会費¥2,000
	購読会員会費（書店販売含む）	¥290,000	¥256,000	¥-34,000	会費¥14,000 書店卸¥12,000
	賛助会員会費	¥100,000	¥140,000	¥40,000	一口¥20,000
小計		¥1,824,000	¥1,949,000	¥125,000	
大会収入	大会収入	¥140,000	¥424,157	¥284,157	発表要旨集売上など
雑収入	利息収入	¥4,000	¥1,405	¥-2,595	
	学会データベース	¥40,000	¥42,398	¥2,398	
	バックナンバー売り上げ	¥10,000	¥4,460	¥-5,540	
	広告ほか	¥380,000	¥200,000	¥-180,000	広告、別刷など
	寄付金	¥-	¥-	¥-	
小計		¥434,000	¥248,263	¥-185,737	
科目計		¥2,398,000	¥2,621,420	¥223,420	
前期繰越収支差額		¥5,063,406	¥5,063,406	¥-	
合計		¥7,461,406	¥7,684,826	¥223,420	

Ⅱ. 支出の部

勘定科目		当年度予算額 A	支出済額 B	残額 A - B	備考
大科目	小科目				
大会支出	大会補助	¥100,000	¥100,000	¥-	規定額
	大会追加補助	¥-	¥-	¥-	
	プログラム、ポスター要旨集印刷費	¥110,000	¥125,712	¥-15,712	要旨集印刷代
	総会・シンポジウム	¥100,000	¥-	¥100,000	
	人件費	¥20,000	¥-	¥20,000	
	通信運搬費	¥3,000	¥-	¥3,000	
	交通費	¥30,000	¥-	¥30,000	
	小計	¥363,000	¥225,712	¥137,288	
会誌発行費	会誌印刷費	¥1,166,400	¥1,465,363	¥-298,963	44巻2号～45巻1号(4冊)
	通信運搬費	¥103,000	¥121,794	¥-18,794	44巻2号～45巻1号(4冊)送料
	人件費	¥-	¥-	¥-	
	交通費	¥120,000	¥-	¥120,000	
	会議費	¥16,000	¥-	¥16,000	
	消耗品費	¥3,000	¥-	¥3,000	
	謝金	¥6,000	¥-	¥6,000	
小計	¥1,414,400	¥1,587,157	¥-172,757		
管理費	人件費	¥-	¥-	¥-	
	印刷費	¥-	¥-	¥-	
	通信運搬費	¥20,000	¥5,201	¥14,799	レンタルサーバー代, FAXサービス
	消耗品費	¥2,000	¥-	¥2,000	
	会議費	¥16,000	¥-	¥16,000	
	交通費	¥5,000	¥-	¥5,000	
	業務委託費	¥560,000	¥340,336	¥219,664	
	会費収納経費	¥-	¥-	¥-	
	雑費	¥5,000	¥3,744	¥1,256	振込手数料
小計	¥608,000	¥349,281	¥258,719		
選挙費	選挙実行経費	¥-	¥-	¥-	
	名簿作成	¥-	¥-	¥-	
小計	¥-	¥-	¥-		
その他	ワーキンググループ補助ほか	¥100,000	¥50,000	¥50,000	WG調査費
	地球惑星科学連合年会費	¥10,000	¥10,000	¥-	地球惑星科学連合年会費
	表彰費	¥20,000	¥46,140	¥-26,140	表彰記念品代
小計	¥130,000	¥106,140	¥23,860		
科目計	¥2,515,400	¥2,268,290	¥247,110		
予備費	¥4,946,006	¥5,416,536	¥-470,530		
合計	¥7,461,406	¥7,684,826	¥-223,420		

2014年度貸借対照表

2015年3月31日時点

勘定科目	金額	勘定科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
預金		未払金	¥290,998
ジャパンネット銀行	¥4,010,290		
ゆうちょ銀行	¥1,697,244	負債合計	¥290,998
		III 正味財産の部	
		前期繰越正味財産	¥5,063,406
		当期正味財産増加額	¥353,130
		正味財産合計	¥5,416,536
資産合計	¥5,707,534	負債及び正味財産合計	¥5,707,534

平成 27 年 5 月 18 日

日本水文科学会 会長 殿

日本水文科学会
平成 26 年度会計監査委員

安池 慎治 

会計監査報告書

監査委員は、監査証明を行うため日本水文科学会平成 25 年度の会計報告に関する収支計算書、帳簿等を監査しました。

監査の結果、平成 27 年 3 月 31 日現在の収支状況を適正に表示しているものと認めました。

資料4 2015年度事業計画

A 庶務委員会

- (1) バックナンバーの管理・販売
- (2) 学会メーリングリストの管理
- (3) 会員名簿の管理【国際文献社委託事務】
- (4) 学会メーリングリスト jahs-ml_at_jahs.jp管理運営
- (5) その他の委員会の業務以外の事項の処理

【契約項目】

契約・委託先	委託内容	期間	金額（年額）
(株)国際文献社	庶務事務・会計事務の一部（諸経費含む）	2015.04.01～2016.03.31	560,000円
さくらのレンタルサーバスタンダード	学会ホームページ開設、学会メールアドレス、メーリングリスト等	2015.04.01～2016.03.31	6,000円

「さくらのメールボックス」を5月31日をもって廃止。

B 会計委員会

- (1) 会費の徴収（8月）
- (2) 会務に伴う出納処理
- (3) 会費未納者への督促（12月）

C 編集委員会

- (1) 会誌の発行：第45巻第2号～第46巻第1号（4冊）

D 集会委員会

- (1) 2015年度総会の開催 日時：2015年10月10日(土)
- (2) 2015年度学術大会の開催 日時：2015年10月9日(金)～11日(日)
 1. 会場：国立研究開発法人産業技術総合研究所 つくば中央第一 共用講堂
〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央第一
- (3) 2015年度公開シンポジウムの開催

E 広報企画委員会

2015年度事業計画

- (1) 研究ワーキンググループ募集（通年）
- (2) 災害時緊急調査補助金募集（通年）
- (3) 地球惑星科学連合大会でのセッションの開催・共催（5/25～29）
 - A-HW24 安原 正也 同位体水文学2015
 - A-HW25 安原 正也 都市域の地下水・環境地質
 - A-HW26 内田 洋平 水循環・水環境
 - A-HW27 中屋 真司 流域の水及び物質の輸送と循環—源流域から沿岸域まで—

(4) 地球惑星科学連合各種委員会委員の派遣・推薦

代表者	(会長)	鈴木 啓助
事務局	(庶務委員長)	宮岡 邦任
連絡委員	(企画委員長)	内田 洋平
環境・災害対応委員会	(学会推薦)	林 武司
男女共同参画委員会	(学会推薦)	藪崎 志穂
		日本水文科学会／日本地下水学会(兼)→本人より交代希望
情報システム委員会	(学会推薦)	宮越 昭暢
		日本水文科学会／日本地下水学会(兼)
プログラム委員会	(学会推薦)	内田 洋平
新ジャーナル編集委員会	(学会推薦)	杉田 文

(5) 2015年度公開合同シンポジウムの開催(つくば大会実行委員)

- 10月9日(金) 公開合同シンポジウム「地質災害と地下水」
日本水文科学会・一般社団法人日本応用地質学会(共催)
- 10月11日(日) 公開シンポジウム「同位体マッピング研究の最前線 降水の時空間ラベルの高精度化に向けて」

(6) 学会ホームページ

(7) 水文科学会誌オンライン公開 (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jahs/>)

2015年 Vol. 45 (2015) No. 1～2

F 名誉会員候補者推薦委員会

- ・ 森和紀会員について審議の上、推薦することを常任委員会に答申した。

G 学会賞選考委員会

2015年度実施計画

- ・ 2015年度学術賞の選考(1名)
小野寺真一 会員
- ・ 2015年度功績賞の選考(6名)
肥田 登 会員, 森 和紀 会員, 吉越昭久 会員, 田瀬則雄 会員, 田中 正 会員,
- ・ 研究奨励賞: 該当者なし

H 選挙管理委員会

- ・ 2016-2018年度会長および評議委員の選挙事務運営を行う。

資料5 予算案

2015年度予算書(案)

2015年4月1日から2016年3月31日まで

I. 収入の部

勘定科目		当年度予算額 A	前年度予算額 B	差 A-B	備考
大科目	小科目				
会費収入	正会員（一般）会費	¥1,224,000	¥1,264,000	¥-40,000	会費¥8,000 *153名分
	正会員（一般web）会費	¥120,000	¥120,000	¥-	会費¥4,000 *30名分
	正会員（シニア）会費	¥32,000	¥40,000	¥-8,000	会費¥4,000 *8名分
	正会員（永年）会費	¥-	¥-	¥-	会費¥50,000
	正会員（永年web）会費	¥-	¥-	¥-	会費¥20,000
	学生会費	¥9,000	¥10,000	¥-1,000	会費¥1,000 *9名分
	準会員会費	¥-	¥-	¥-	会費¥1,000
	購読会員会費（書店販売含む）	¥268,000	¥290,000	¥-22,000	購読¥14,000（書店¥12,000）
	賛助会員会費	¥100,000	¥100,000	¥-	一口¥20,000
小計		¥1,753,000	¥1,824,000	¥-71,000	
大会収入	大会収入	¥140,000	¥140,000	¥-	発表要旨集売上など
雑収入	利息収入	¥4,000	¥4,000	¥-	
	学会データベース	¥40,000	¥40,000	¥-	
	バックナンバー売り上げ	¥10,000	¥10,000	¥-	
	広告ほか	¥380,000	¥380,000	¥-	広告, 別刷など
	寄付金	¥-	¥-	¥-	
小計		¥434,000	¥434,000	¥-	
科目計		¥2,327,000	¥2,398,000	¥-71,000	
前期繰越収支差額		¥5,416,536	¥5,063,406	¥353,130	
合計		¥7,743,536	¥7,461,406	¥282,130	

Ⅱ. 支出の部

勘定科目		当年度予算額	前年度予算額	差	備考
大科目	小科目	A	B	A - B	
大会支出	大会補助	¥100,000	¥100,000	¥-	規定額
	大会追加補助	¥-	¥-	¥-	
	プログラム、ポスター、要旨集印刷費	¥110,000	¥110,000	¥-	要旨集印刷代
	総会・シンポジウム	¥100,000	¥100,000	¥-	会場等
	人件費	¥20,000	¥20,000	¥-	総会・集会委員会
	通信運搬費	¥3,000	¥3,000	¥-	
	交通費	¥30,000	¥30,000	¥-	非会員講演旅費
	小計		¥363,000	¥363,000	¥-
会誌発行費	会誌印刷費	¥1,166,400	¥1,166,400	¥-	年4冊、JSTAGE掲載料含む
	通信運搬費	¥103,000	¥103,000	¥-	会誌送料、編集業務
	人件費	¥-	¥-	¥-	校正等
	交通費	¥120,000	¥120,000	¥-	編集委員会開催時旅費
	会議費	¥16,000	¥16,000	¥-	編集委員会（会議室料）
	消耗品費	¥3,000	¥3,000	¥-	編集用消耗品
	謝金	¥6,000	¥6,000	¥-	非会員査読（図書カード）
小計		¥1,414,400	¥1,414,400	¥-	
管理費	人件費	¥-	¥-	¥-	アルバイト代
	印刷費	¥-	¥-	¥-	学会封筒印刷等
	通信運搬費	¥20,000	¥20,000	¥-	郵便・電話・FAX・Email
	消耗品費	¥2,000	¥2,000	¥-	庶務・会計消耗品
	会議費	¥16,000	¥16,000	¥-	評議委員会（会議室料）
	交通費	¥5,000	¥5,000	¥-	庶務・企画委員会
	業務委託費	¥560,000	¥560,000	¥-	業務委託費
	雑費	¥5,000	¥5,000	¥-	振込手数料
小計		¥608,000	¥608,000	¥-	
選挙費	選挙事務委託費	¥20,000	¥-	¥20,000	
	名簿印刷	¥30,000	¥-	¥30,000	
小計		¥50,000	¥-	¥50,000	
その他	ワーキンググループ補助ほか	¥100,000	¥100,000	¥-	ワーキンググループ2件
	地球惑星科学連合年会費	¥10,000	¥10,000	¥-	
	表彰費	¥20,000	¥20,000	¥-	表彰記念品代
小計		¥130,000	¥130,000	¥-	
科目計		¥2,565,400	¥2,515,400	¥50,000	
次年度繰越額		¥5,178,136	¥4,946,006	¥232,130	
合計		¥7,743,536	¥7,461,406	¥282,130	

(資料6)

森 和紀 会員を名誉会員候補者とする推薦文

森 和紀 会員は、本学会の前身である水文学研究会において1984年から1987年に運営委員を2期3年務められるなど、学会創立期からの会員として活発に活動をされるとともに、1987年から2010年に評議員6期15年に渡り本学会の評議員を務められました。その間、1992年から1995年までは常任委員長、1988年から1990年までは編集委員長、2002年から2003年までは将来計画委員長として常任委員の職に就き、2004年から2007年までは会長を務め、学会の運営と発展にご尽力されました。その活躍は本学会にとどまらず、水文学が関連する日本陸水学会、日本地下水学会、日本地理学会などで幹事長、評議員、委員などを歴任され、水文学の学問的地位の向上に大きく貢献されました。

研究面におかれましては、最近の著書である「図説 日本の湖」に集大成されていますが、水文学研究、特に湖沼学研究の第一人者として活躍されてきました。研究対象は湖沼のみにとどまらず、地下水、河川水と多岐にわたっており、地下水の塩水化問題や温暖化による流域水収支の長期変動の影響評価など、幅広い研究成果を水文学関係の専門誌に投稿されています。また、海外では中欧・東欧諸国を対象とした水環境に関する研究をおこなっており、フィールドワークに多くの時間と精力をつぎ込まれたことも特筆されます。これまでに公表された論文・短報・報告は247編、著書は28編になり、代表的なものには次のようなものがあります。

- ・「図説 日本の湖」、朝倉書店、2015年
- ・An investigation of lag times for rainfall–runoff–sediment yield events in small river basins. *Hydrological Sciences Journal*. 50, 857–866, 2005.
- ・Chlorine stable isotope evidence for salinization processes of confined groundwater in southwestern Nobi Plain aquifer system, central Japan. *Journal of Hydrology*. 519, 295–306, 2014.
- ・Long term trends in the water balance of central Japan: In *Regional Hydrological Response to Climate Change*, J. A. A. Jones et al. (Eds.), 409–416, 1996.

教育面におかれましては、41年4ヶ月という長きにわたって三重大学教育学部（1974年～2000年）、日本大学文理学部（2000年～2015年）に奉職され、数多くの研究者・技術者・教育者を指導・育成され、我が国における水文学の普及と発展に大きく貢献されました。また、社会貢献として、国際地理学連合「水資源の持続可能性に関する研究委員会」副委員長など多くの要職を務められ、2005年にはワルシャワ農業大学名誉交友として表彰されています。

以上により、森 和紀 会員は本学会の発展のみならず、水文科学の進歩に多大な貢献があったものと認め、本学会の名誉会員にふさわしい功績と判断し、本学会の名誉会員候補者として推薦致します。

2015年8月4日

2015年度水文科学会名誉会員候補者推薦委員会

(委員長 山中 勝)

参考

森 和紀 会員 日本水文科学会 経歴

1984年4月～1986年3月	水文学研究会	運営委員
1986年4月～1987年	水文学研究会	運営委員
1987年～1988年3月	水文科学会	評議員
1988年4月～1990年3月	水文科学会	評議員・編集委員長
1992年4月～1995年3月	水文科学会	評議員・常任委員長
1995年4月～1998年3月	水文科学会	評議員
2001年4月～2004年3月	水文科学会	評議員・将来計画委員長
2004年4月～2007年3月	水文科学会	会長
2007年4月～2010年3月	水文科学会	評議員

(資料7)

日本水文科学会誌の号数削減と水関連学会共同国際レター誌への貢献の提案
—国内および国際的に水文科学に貢献し得る学会へ—

日本水文科学会 編集委員会

背景

日本水文科学会編集委員会では、本学会誌の掲載数の向上ならびに内容の充実を目指して企画・編集に取り組んでおります。例えば、本学会の学術大会時に開催されたシンポジウムに関する特集号を毎年発行し、さらに45巻1号から掲載となりました「日本水文科学会について語る」、45巻2号から開始となりました「最前線の現場」といった企画を積極的に取り入れてきたことは、会員の皆様にはご理解いただけていることと存じます。これらの取り組みにより、投稿論文数が多くはない中で、本学会誌の内容の充実度は、ある程度維持されているものと自負しております。

他方、昨今の研究業績評価基準では、インパクトファクター（IF）付きの学術雑誌に掲載となった論文が最重要視されていることは、周知の事実であります。実際、水関連学会のIFなし国内誌への投稿数および掲載数は、減少の一途をたどっております。このような状況の中で本学会誌の掲載数は、前述した取り組みの成果により、他学会と比較しても引けを取らないばかりか、むしろ多い場合も見受けられます。会員数が約10年前から半減して200人となっている現状において、本学会誌の掲載数が大きく減少していない事実は評価されるべきことでしょう。

ただし、今期の編集委員会（2013年4月～）になってから現在（2015年9月2日）までの特集号原稿を除いた投稿原稿数はわずか9本（総説2本、論文6本、資料1本（1本は取り下げ））であり、編集委員が共著者に入っている原稿を除くと会員からの自主的な投稿は4本のみです。すなわち、編集委員会からの働きかけが無ければ本学会誌は成立しない状況です。編集委員会では今後も不断の努力により論文投稿数を確保してゆく所存ではありますが、これまでの取り組みによりアイデアはある程度出尽くした感があります。今後は編集委員会のみならず、他委員会を含め、学会全体として論文投稿数を確保するためのアイデアを募りたいと考えております。

2015年3月7日に開催されたオープンフォーラム「水関連研究成果の日本からの発信に向けて」において、水文・水資源学会が発行する国際レター誌Hydrological Research LettersをJpGUに参加する水関連学会が共同して運営し、IF付きの雑誌に育ててゆく方向で議論が開始されました。上述した社会的状況からも、国内学会を主体としたIF付き雑誌の発行を目指す流れは今後加速してゆくものと考えられ、本学会が、そのような情勢に最初の段階から積極的に関わってゆくべきであると編集委員会では考えております。同時に、共同国際レター誌の編集に関して人的な貢献を求められることを想定して、本学会の編集委員会の仕事を整理するとともに対応策を検討しなければなりません。

改革案

以上の状況を鑑み、以下の提案を致します。

- ・本学会誌への自発的投稿は従来通りに取り扱いながら、特集号をより活用して総括的な投稿を確保する。
- ・学会で開催あるいは共催されたシンポジウム以外にも、様々なプロジェクト研究（CREST, NEDO, 科研費等）の成果も特集号として掲載可能であることを周知する。
- ・普遍的な学術研究の成果については、共同国際レター誌への投稿を推奨する。

・これに伴い、本学会誌の年間発行数を合計3号（4月，8月，12月）へと削減する。

具体的な波及効果

学会員数が200人まで減少した現状において、予算のスリム化は避けられない問題となっております。本改革案が実現した場合には、学会支出の大きな割合を占める印刷・発送費が縮小されるため、予算のスリム化に大きく寄与します。なお、学会誌の印刷が年3回となっても、J-Stageでのオンライン公開は随時可能であるため、受理から公開までの時間が長くなることはございません。また、現状ではオンライン雑誌として掲載されていない会告や学会記事などの情報については、学会のwebサイトやメーリングリストを活用して配信することが可能です。

これらの取り組みは、経費の削減や会員数の増加を目的として新設された「web会員」の増加を促すことにもつながるものと考えます。加えて、年間号数の削減が実現できれば、編集委員会の業務を軽減することとなり、結果として、共同国際レター誌の編集に人的資源を投入することが可能になります。

本改革案により、本学会員からの本学会誌ならびに共同国際レター誌の双方への投稿総数は、現状よりも増えることが期待されます。換言すれば、これまで本学会員の貴重かつ価値の高い研究成果が国内外問わず他学会誌に拡散して掲載されていた可能性も考えられますが、こうした成果が、本学会が発行するあるいは積極的に関わる2つの学術雑誌に掲載されれば、わが国の水文科学の成果を包括的に周知しながら世界に強く印象付ける場を醸成できる可能性を秘めていると言えるのではないのでしょうか。このような活動を通して、本学会は国内のみならず国際的にも水文科学に貢献し得る学会へと成長できるものと考えます。

最後に、本改革案は会員の皆様の賛同と後押しとともに、全委員会が協働することではじめて実現可能になるものです。各委員会と共に議論を深めていきたいと考えております。

(資料8)

日本水文科学会マイページの運用開始について

水文科学会庶務委員会

水文科学会では、会員サービスの迅速化・学会事務の効率化・事務経費の軽減化・庶務、会計担当委員の負担軽減等を目的に、2010年度より庶務事務の外部委託を行ってきました（2010～2012年度；CAN-PANセンター ACNet, 2013年度～現在；(株)国際文献社）。

この度、国際文献社が学会事務支援事業の一環として提供している会員専用のポータルサイト（名称：マイページ）を導入し、会費の支払、各種申請、会員名簿の検索・閲覧等をwebサイト上で行うことが出来るようになりました。

日本水文科学会マイページ URL：https://bunken.org/jahs/mypage/Login

水文科学会マイページでは、「パスワードの変更」「登録情報の変更・確認」、「会費納入状況の照会」、「会員種別の変更等、各種問合せ」「会員検索」を行うことができます。運用開始後、会員の皆様の所に、ログインURLと、ログインID、初期パスワード（最初にログイン後、変更をお願いします）を記載した手紙を送付させていただきますので、ご活用下さい。

お知らせ：マイページの運用開始に伴いまして、3年ごと（役員選挙実施年度9月1日現在）に作成・配布してきました、日本水文科学会会員名簿（冊子体）の作成を終了させていただきます。なお、日本水文科学会役員選挙規程第17条で規定されている選挙人名簿につきましては、2015年9月1日現在の会員名簿（会員名一覧）を別途作成する予定です。

「機種依存性の文字」を使用されると文字化けなど、内容が正しく反映されない場合がありますのでご注意ください。
機種依存文字の説明は [こちら](#)

パスワード変更	初回ログイン時の「パスワード」は、事務局でランダムに作成したものです。 このメニューから各自で変更されることをお願ひします。 変更後、連絡先として登録されたメールアドレスに確認メールを送信します。	画面へ
登録情報の変更・確認	掲載済みの会員情報は、事務局で保管しているデータベースを元に作成しています。 掲載内容をお各自で確認いただき、正しい情報にご確認ください。正しいようご協力をお願いします。 変更後、登録されているメールアドレスに確認メールを送信します。	画面へ
会費納入状況の照会	会費の納入状況を確認できます。	画面へ
会員種別の変更等、各種問合せ	会員番号、パスワード照り合わせ、会費名、会員種別変更希望、入会金について、会費・徴収金について、システムの不具合について、その他	画面へ
会員検索	会費名、所属先、都道府県などから会員検索を行います。	画面へ
ログアウト	マイページからログアウトします。	ログアウト

お問い合わせ内容をご入力ください。

お名前

回書先メールアドレス

会員番号

件名

お問い合わせ内容

※: フラッグ付文字を使用していますが、ログインが出来ません。

ログイン/確認へ戻る 送信する

会員種別の変更等、各種問合せページ

メニューページ

日本水文学会 マイページ

ログアウト

メニュー >> 会員情報

会員番号: 9999 氏名前: 一般 姓

登録情報の確認・変更を行います。以下の情報をご入力ください。

- 登録された情報で公開を選択したものはWeb/公開で「会員にのみ」公開されます。
- 公開したくない項目は非公開を選択してください。
- 自宅・勤務先・問い合わせ先の公開を希望されない場合はすべての項目で非公開を選択して「学会事務局発行」の項目の「いい」を選択してください。

他の会員の方から問い合わせがあった場合、事務局を通して連絡を差し上げさせていただきます。会員間で連絡方法を確保するため、自宅勤務先・問い合わせ先（学会事務局発行）のみ1つは必ず「公開」とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

• 会員情報の追加の更新のみの場合は履歴が記録されている状態です。会員情報の変更は、同様の情報を入力、もしくは、ボタンを選択後、画面下の確認ボタンを押ししてください。なお、同様の情報が入っていない、もしくは表示のない項目については、会員により変更することが出来ませんので、「[会員情報の変更方法](#)」のページから御連絡ください(例えば改姓された場合など)。

会員番号	9999		
氏名	一般 太郎		
フリガナ	(セイ)	<input type="text" value="イッパン"/>	<input type="checkbox"/>
	(メイ)	<input type="text" value="タロウ"/>	<input type="checkbox"/>
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	<input type="checkbox"/> 不詳
生年月日	1950年10月10日		
入会年月日	2010年10月10日		
会員種別	一般会員		
郵送先住所	<input checked="" type="checkbox"/>	〒167-0001	〒167-0001
請求先住所	<input checked="" type="checkbox"/>	〒167-0001	〒167-0001
連絡先・水文学会 メンバーリスト掲載用アドレス	<input checked="" type="checkbox"/>	ご登録以外のアドレス <input type="text"/>	
勤務先、 問い合わせ先	名称	<input type="text" value="日本水文学会"/> 注: 大学名など	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	部署/学部・学科	<input type="text" value="日本水文学会事務局"/> 注: 研究科名、学部名、学科名など	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	〒	<input type="text" value="162-0801"/>	
	都道府県	<input type="text" value="東京都"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	所在地	<input type="text" value="東京都新宿区山崎町358-5"/>	
	建物名	<input type="text" value="アガタミーセンター"/>	
	電話番号	<input type="text" value="03-3362-4741"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	FAX番号	<input type="text" value="03-3368-2827"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	メールアドレス	<input type="text" value="jshs-post@bunken.co.jp"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
	〒	<input type="text" value="169-0075"/>	
都道府県	<input type="text" value="東京都"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
現住所	<input type="text" value="東京都新宿区高田馬場4-4-19"/>		
建物名	<input type="text" value="旺文社"/>		
電話番号	<input type="text" value="03-3362-4741"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
携帯番号	<input type="text" value="080-4200-3784"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
FAX番号	<input type="text" value="03-3368-2827"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
メールアドレス	<input type="text" value="tent@dev.bunken.co.jp"/>	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開	
学会事務局発行	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

■ 表示設定

年度	表示
-	-

■ 役員履歴

任期	役職
-	-

メニューへ戻る 検索履歴へ

登録情報の変更・確認ページ

日本水文学会 マイページ

ログアウト

メニュー >> 会員名簿の検索



- 会員名簿を一覧検索します。
- 検索条件を設定し「検索」ボタンを押してください。
- 公開済みの情報のみ検索されます。
- 指定したものはANDで検索されます。
- 文字列については部分一致で検索します。
- 「検索条件」を右クリックすると「空白のまま」(検索) ボタンを押すと、全会員の一覧が表示されます。

会員名簿の検索	
会員名 (漢字)	<input type="text" value="山田 太郎"/> * 姓名は全角スペースで区切ってください。
フリガナ	セイ <input type="text" value="ヤマダ"/> * 全角カタカナで入力してください。
	メイ <input type="text" value="タロウ"/> * 全角カタカナで入力してください。
所属先	<input type="text" value="朝 日本水文学会"/>
会員種別	<input type="text" value="選択してください"/>
都道府県	<input type="text" value="都道府県"/>
<input type="button" value="リセットする"/> <input type="button" value="検索する"/>	

- 名前をクリックすると会員の更に詳しい情報が表示されます。
- 所属先があっても公開不可の場合は表示されません。

前へ 次へ 全10件

検索結果			
会員名	所属先	会員種別	都道府県
安形 康 (アカタ ヤスシ)	海洋研究開発機構	一般会員	神奈川県
朝倉 貞樹 (アスカ トシマサ)	水文アセス	一般会員	神奈川県
菊山 貴也 (キクヤマ シンヤ)	アジア航測株式会社	一般会員	神奈川県
原 昭宏 (ハラ アキヒロ)		名誉会員	神奈川県
肥田 幸 (ヒノダ コウ)		名誉会員	神奈川県
豊内 清尚 (トヨウチ セイシ)		名誉会員	神奈川県
藤田 健一 (フジタ ケンイチ)	海洋研究開発機構	一般会員	神奈川県
宮下 謙次 (ミヤシタ ユウジ)	神奈川県産業電子研究所	一般会員	神奈川県
山井 忠徳 (ヤマノイ タダノリ)	アジア航測株式会社	一般会員	神奈川県
橋山 尚秀 (ヒシノ ヤマヒデ)	神奈川県立防災環境保全センター	一般会員	神奈川県

メニューへ

前へ 次へ 全10件

※ 情報公開されていない方で、事務局宛利になっている方については、「[こちら](#)」にてお問い合わせください。

HOME 日本水文学会Webページへ お問い合わせ

日本水文学会 マイページは、日本水文学会会員のためのページです
© Japanese Association of Hydrological Sciences. All Rights Reserved.

会員検索ページ

2015年度日本水文科学会総会 議事録

日 時：2015年10月10日 17:20～18:10

会 場：産業技術総合研究所 つくば中央第一 110講堂

出席者：委任状 100名，出席46名 計 146名出席

総会開催日における正会員数196名より，定足数（会則第23条「総会の定足数は，委任状を含めた正会員の5分の1以上」の規定により，定足数40名）を満たし，総会の成立を確認した

議題1 報告事項

- (1) 2014年度事業について，資料1により，各委員長から報告
- (2) 2014年度決算について，資料2により，会計委員長から報告
- (3) 2014年度会計監査報告について，資料3により，会計委員長から報告
- (4) その他について，特になし。

議題2 審議事項

- (1) 2015年度事業計画（資料4）
- (2) 2015年度予算案（資料5）
- (3) その他

審議結果

審議事項 (1) ～ (2) について，質疑の後，承認された。

議題3 その他

- (1) 名誉会員候補者の推薦について，資料6により，名誉会員候補者委員長から報告の後，承認された。
- (2) 学会誌号数削減案について，資料7により，編集委員長から提案が行われ，承認された。
- (3) 学会マイページについて，資料8により，説明が行われた。
- (4) その他について，選挙管理委員会を立ちあげて，選挙事務を行うことについて報告された。

議題4 学会賞授与式

学会賞（学術賞・功績賞）の授与が行われた

（議事録：庶務委員 宮下雄次）